

# 1 月度隊集会のお知らせ

テーマ 「初夢物語」 / 「真冬のホノオ」

活動の目標： 神（仏）をうやまい、自分への責任を認識させる  
健康と安全について認識させる

活動の概要： 元旦に今年の決意をたてます  
一年間お世話になったことを感謝し、無病息災を願います

実施すること： 団主催の「新年弥栄」に参加します。  
団主催の「どんど焼き」に参加します。

新年弥栄（暖かい服装で）

期日：平成 16 年 1 月 12 日（月）

時間：自 9：00～至 14：00

場所：稲荷神社

どんど焼き

期日：平成 16 年 1 月 1 日（木）

時間：集合 6：45

場所：長泉中学校

「どんど焼き」持ち物 / カブスカウト歌集、カブブック、チャレンジ章、カブスカウト百科、筆記具、サインペン、水筒、雨具、

うさぎ 笑顔 1.2、食事、野外活動、日本の国旗、わたしの仕事

し か 感謝 1.2、健康、料理、日本の国旗、役に立つ

く ま スマート 1.2、救急、自然と生活、日本の国旗

選択課目 市民、手伝い

「どんどやき」欠席のスカウトは、12月21日までに荒谷副長に連絡して下さい。

## 1 月と言えば... 「初詣（はつもうで）」

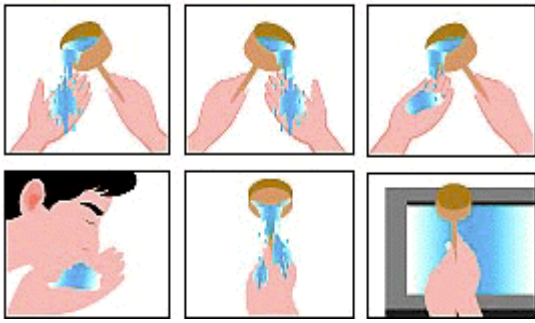
### 初詣の由来

お正月と言えばやはり初詣です。NHK紅白歌合戦を見た後、神社に初詣という方もいらっしゃると思います。一番乗りを目指し、大晦日の夕方から出かけられる方や夜はいつものように寝てお参りされる方、さらに元旦の混雑を避けて三ヶ日があけて初詣の方等、いろいろですが、新年にあたって良い年でありますようにと、神様にお願いするのは、誰も同じようです。

どうして初詣をするようになったのでしょうか。初詣の由来と考えられるのは「年籠（としこもり）」というもので、これは大晦日の夕方から氏神さまのおやしるに籠（こも）ったり、神社の前で夜を明かすことです。また、「恵方詣（えほうもうで）」も初詣の由来と考えられています。恵方とは、その年の歳徳神（としとくしん）がいらっしゃる、たたり神が来ない良い方向と考えられていました。毎年の恵方は干支によって決まります。江戸時代には元旦の恵方にあたる社寺に参詣する恵方詣が盛んでした。



## 参拝する前に



参拝する時は、まず鳥居の手前で軽く一礼してから境内(けいだい)に入ります。次に手水舎(てみずや)の水で両手を清め、口をすすぎます。その方法は、まず右手でひしゃくを持って水を汲み、左手にかけて左手を清めます。

次にひしゃくを左手に持ち替えて、同じように右手を清めます。再びひしゃくを右手に持ち、左手のひらに水を受け、その水を口にふくんですすぎます。(この時、ひしゃくに直接口をつけることは誤りです。ガラガラペツとうがいするのも間違いです)口をすすぎ終わったら、もう一度水を左手にかけます。最後に水を入れたひしゃくを立て、柄に水を流してからひしゃく置きに伏せて置きます。(ひしゃくで水は一回しか汲みません)

## お参りの仕方

気持ちが落ち着いたところで、ご神前へ進みます。ご神前に向かう道を参道といいますが、その中央は正中(せいちゅう)といわれ、神さまの通り道とされていますので、そこを避けて歩くことが、神さまに対する礼儀とされています。

賽銭箱に賽銭を入れた後に、鈴のある神社では鈴を鳴らし、二拝二拍手一拝の作法にて拝礼します。ちなみに二拝とは拝(深いおじぎ)を二回する

といい、二拍手とは拍手を二回することをいいます。これが、参拝の基本作法ですが、二拝二拍手一拝の前後に軽い礼を加えていただくと、一層丁寧な作法になります。

